



2023年1月27日

各位

会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ  
代表者名 代表取締役社長 池田 達彦  
(コード番号 7506 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役経営企画室長 小野 敏 健  
TEL: 03-5114-5814(直通)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年1月27日開催の取締役会において、2022年11月4日に開示した「2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表した2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期業績予想につきまして、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期業績予想値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,150	百万円 320	百万円 310	百万円 110	円 銭 23.39
今回修正(B)	11,950	150	180	500	106.33
増減額(B-A)	△200	△170	△130	390	
増減率(%)	△1.6	△53.1	△41.9	354.5	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	11,283	262	280	103	22.10

#### 2. 修正の理由

当期は、ハウス オブ ローゼ直営店舗を始めとして、コロナ禍で悪化した業績の回復に努めております。

全般的に第1四半期はコロナ禍の影響もあり計画比で苦戦しましたが、第2四半期では徐々に持ち直しの傾向となりました。第3四半期もこの傾向が続くと思われましたが、全国旅行支援の影響や大雪、寒波等により集客数が伸び悩み、現在ウインターセールを開催中ですが、年間売上計画の達成は厳しいと見込んでおります。一方費用面では、一部商品の仕入れコスト増に伴い売上原価率が上昇傾向にあることや物流を始めとする諸コストの増加に加え、本日付で別途開示した「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、今期末を目途として当社物流センターを移転することにより、当該移転費用等が予算外で発生するなど、営業利益見込みを期初計画より53.1%減の1億50百万円に、経常利益見込みを41.9%減の1億80百万円に修正いたします。また、上記「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」にて開示したとおり、当社物流センターの土地、建物売却で約2億69百万円を特別利益に計上することで、当期純利益が期初計画比で約4.5倍の5億円となる見込みのため、改めて通期業績予想値を算出し修正いたします。

なお、配当予想につきましては、修正は見込んでおりません。

以上